

# 寝屋川流域大規模水害タイムライン 【対象とする降雨と浸水シナリオについて】

# 対象とする 降雨について

# 今回のタイムラインで使用する降雨

## タイムライン降雨の候補

寝屋川流域全域で発生する可能性がある降雨であること

寝屋川流域全域に被害を及ぼす可能性がある降雨であること

寝屋川流域全域で想定される最大クラスの降雨であること

過去の水害や、近年、寝屋川流域の河川で大きな水位上昇があった気象現象等の傾向から、今回タイムラインで使用する降雨を設定する。



設定降雨によって発生する内水・外水浸水を浸水シナリオとして設定する。

寝屋川流域で初めてのタイムライン策定であり、流域全体を対象として、予測が可能な降雨を設定し、その上で浸水シナリオを設定する。

今回は  
・発生が予測し難い局所集中豪雨を対象降雨・被害の候補から除外

# 寝屋川流域における 過去・近年の水害について

昭和32年6月 梅雨前線・台風5号豪雨(戦後最大の豪雨)



東大阪市稲田楠根連絡所付近



近鉄奈良線 八戸の里駅付近

時間最大62.9mm、総雨量326.1mm

床上・床下浸水 111,774戸(災害救助法適用、死者6名)

# 昭和47年7月梅雨前線豪雨(大東市内)



昭和47年7月(大東市・住道)



昭和47年7月(大東市・曙町)

時間最大 20.0mm、総雨量 237.5mm、  
床上 6,138戸、床下浸水 37,273戸

日本の南海上に  
台風6・7・8号が発生

# 様々な水害

昭和57年8月 台風10号豪雨



大東市内

平成7年7月 梅雨前線豪雨



東大阪市内

平成9年8月 前線豪雨



八尾市内

平成15年8月 前線豪雨



寝屋川市内

# 平成24年8月14日 **前線豪雨** (寝屋川市内)

当時、日本の南に  
台風13号が発生。



寝屋川流域で床上浸水の被害が  
1,000件を超えたのは、  
昭和57年8月以来

# 出水の状況(平成24年8月14日)



寝屋川市内

大東市(三箇大橋)



# 出水の状況(平成24年8月14日)



大東市(深北緑地前R170)



守口市(内環状線)

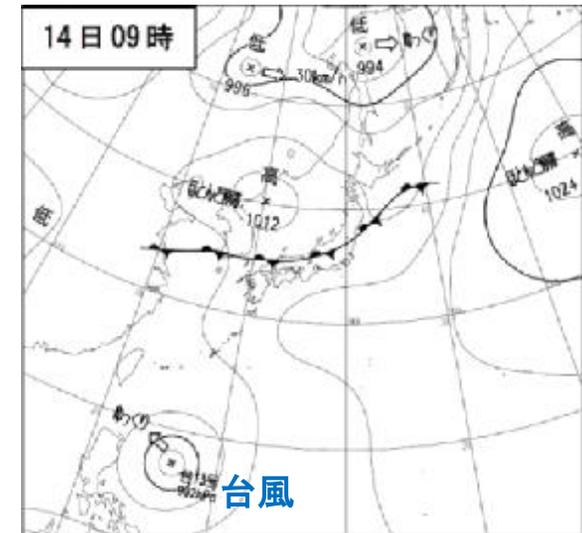
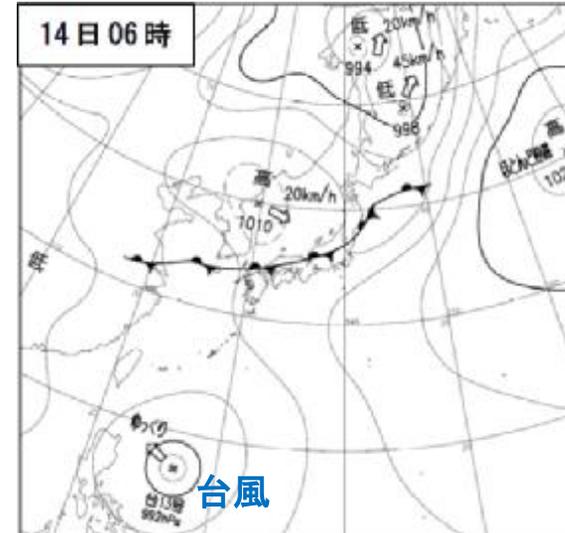
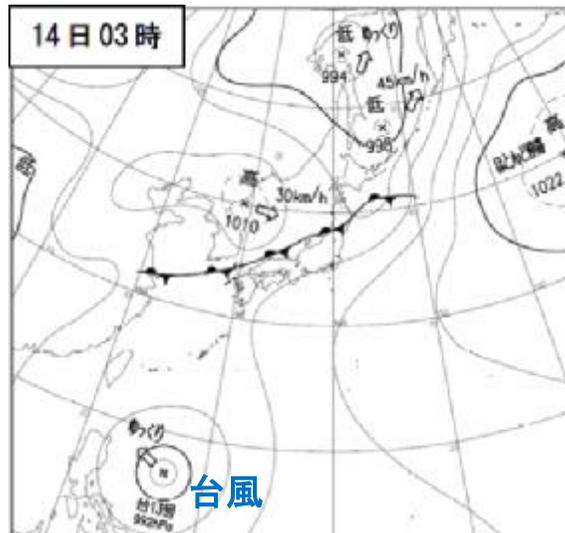
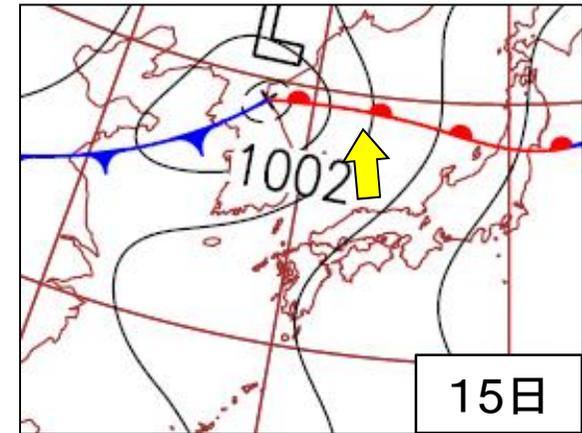
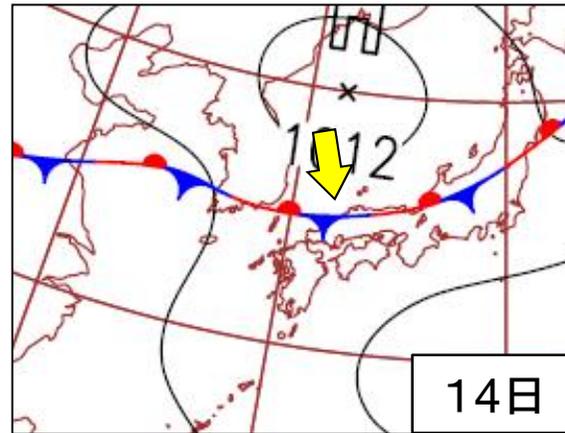
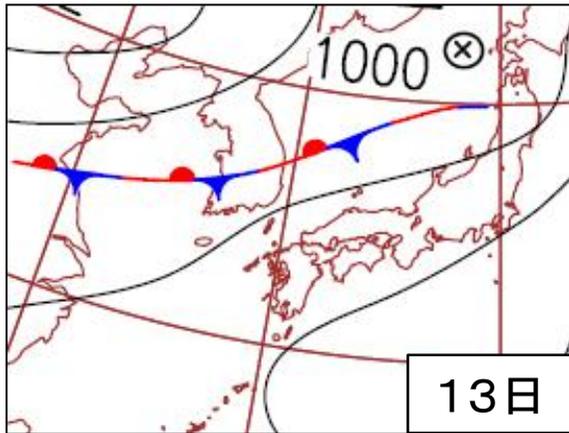


守口市内(マンホールの破損)

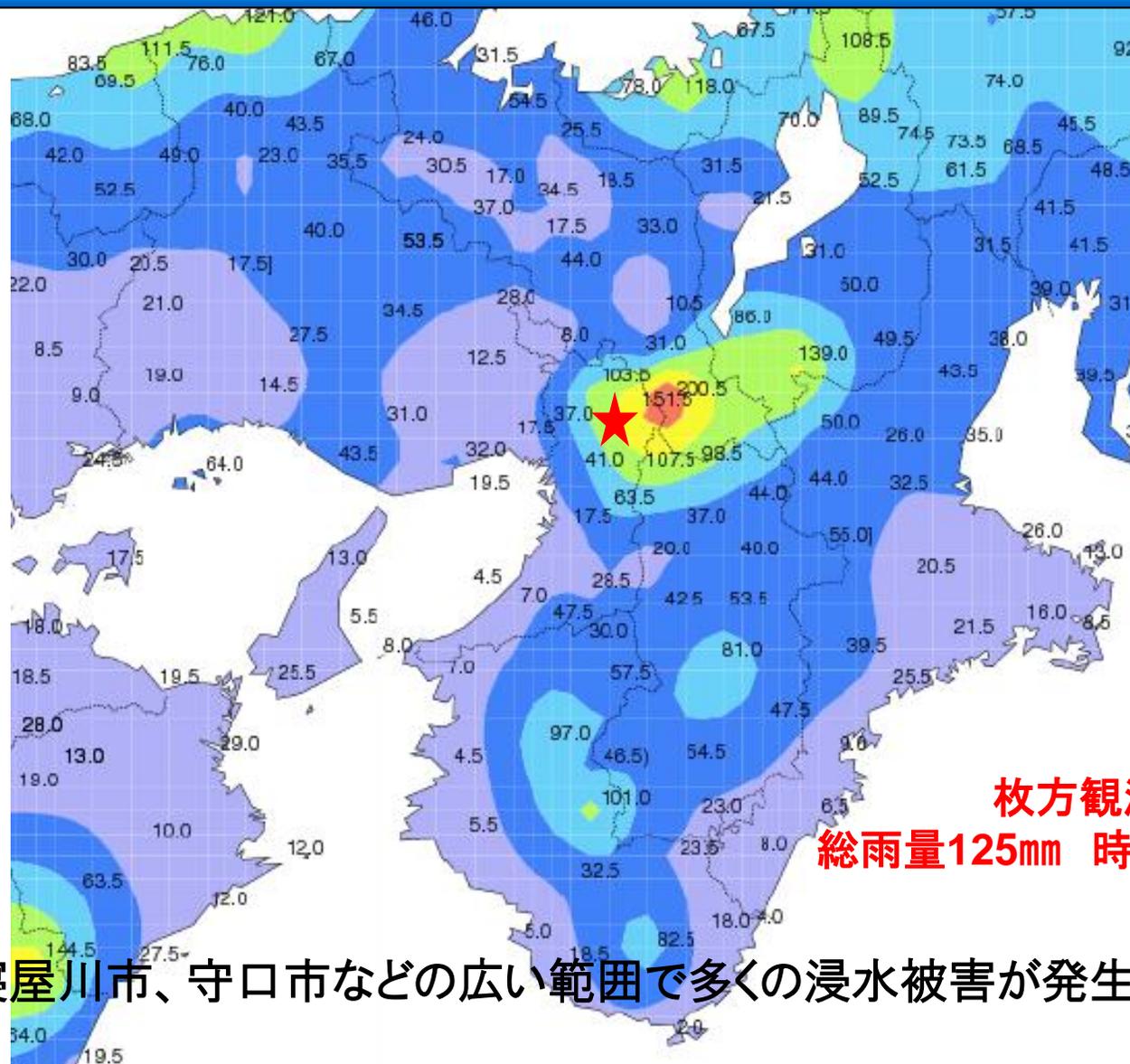


寝屋川市(京阪寝屋川市駅)

# 天気図の状況(平成24年8月14日)

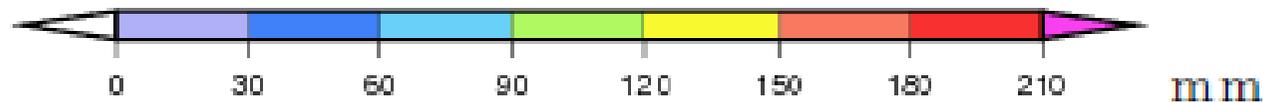


# 降雨の状況(平成24年8月14日)



枚方観測所  
総雨量125mm 時間最大91mm

寝屋川市、守口市などの広い範囲で多くの浸水被害が発生。



参考：平成29年7月9日（梅雨前線性豪雨）

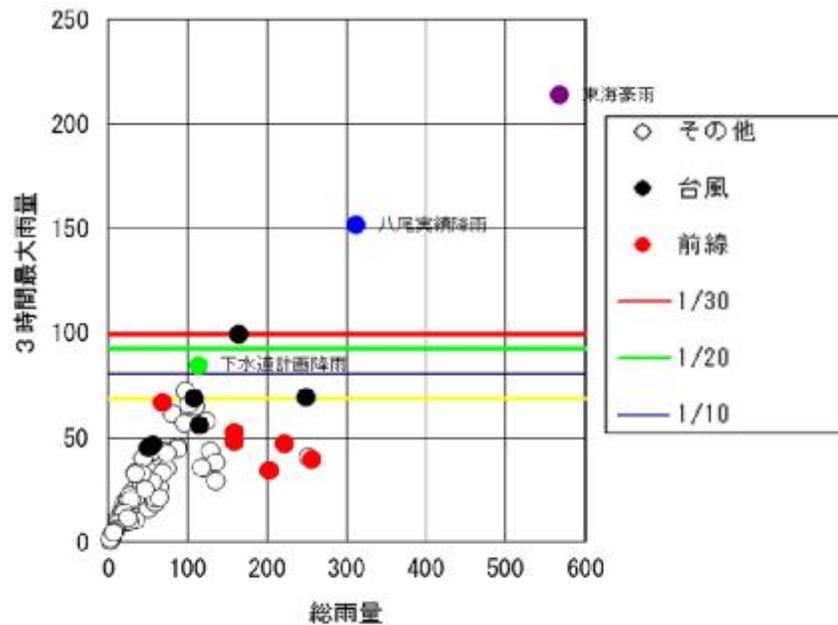
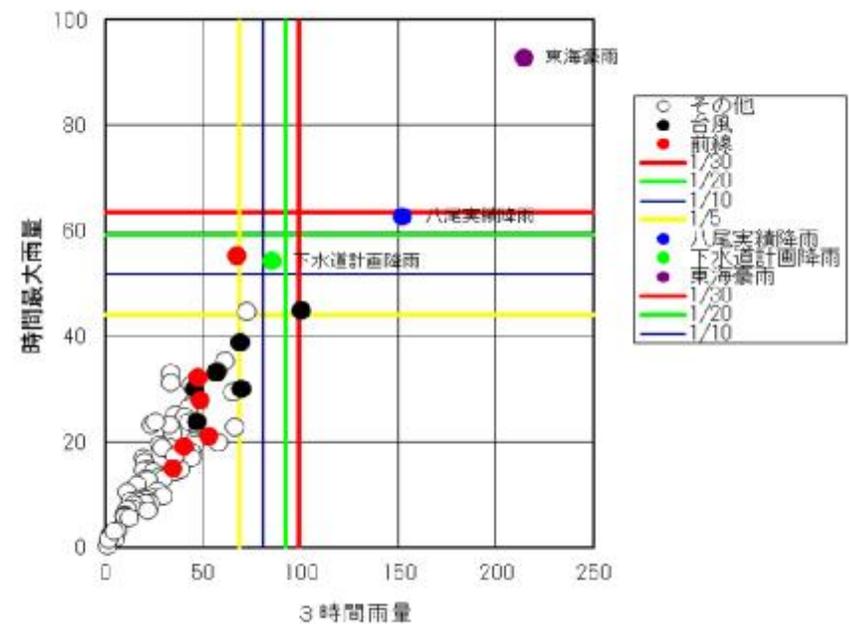
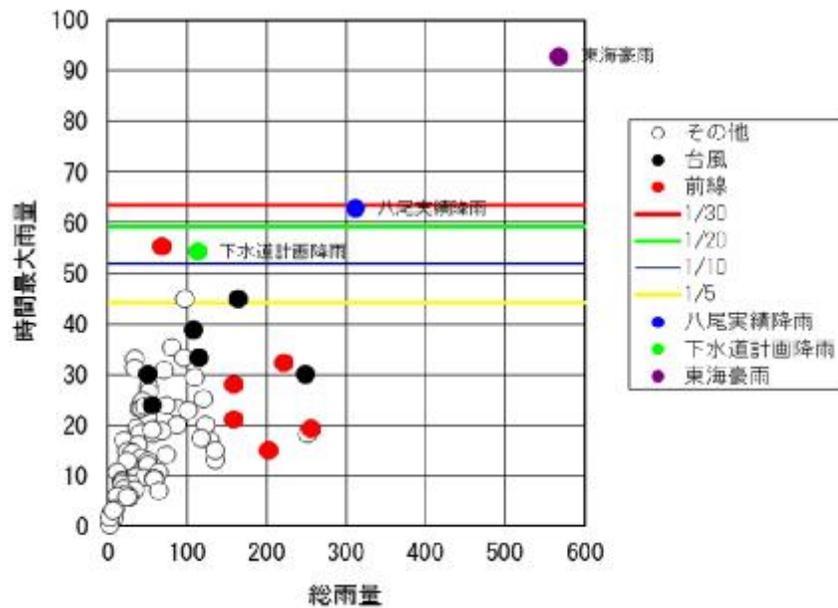


（いずれも東大阪市内の様子）

# 寝屋川流域大規模水害 タイムラインの対象降雨 について



# 近年の降雨傾向



台風性・前線性の降雨が  
総雨量・時間雨量(1時間・3時間)  
ともに、非常に大きくなる傾向

# 対象降雨の選定(結論)

## 1. 台風性+前線性(台風が前線を刺激した)降雨を対象としたい。

### 【理由】

- ◆過去、大きな被害をもたらした降雨は「前線性」か「台風性」に分類される。
- ◆大きな水位上昇(HWLを突破した事例)は「台風性」による降雨が非常に多い傾向(寝屋川流域で計画降雨としている八尾実績も台風が前線を刺激した降雨)
- ◆「前線性」「台風性」の降雨は総雨量・時間雨量ともに大きくなる傾向
- ◆「台風性」の降雨は事前予測が可能である。

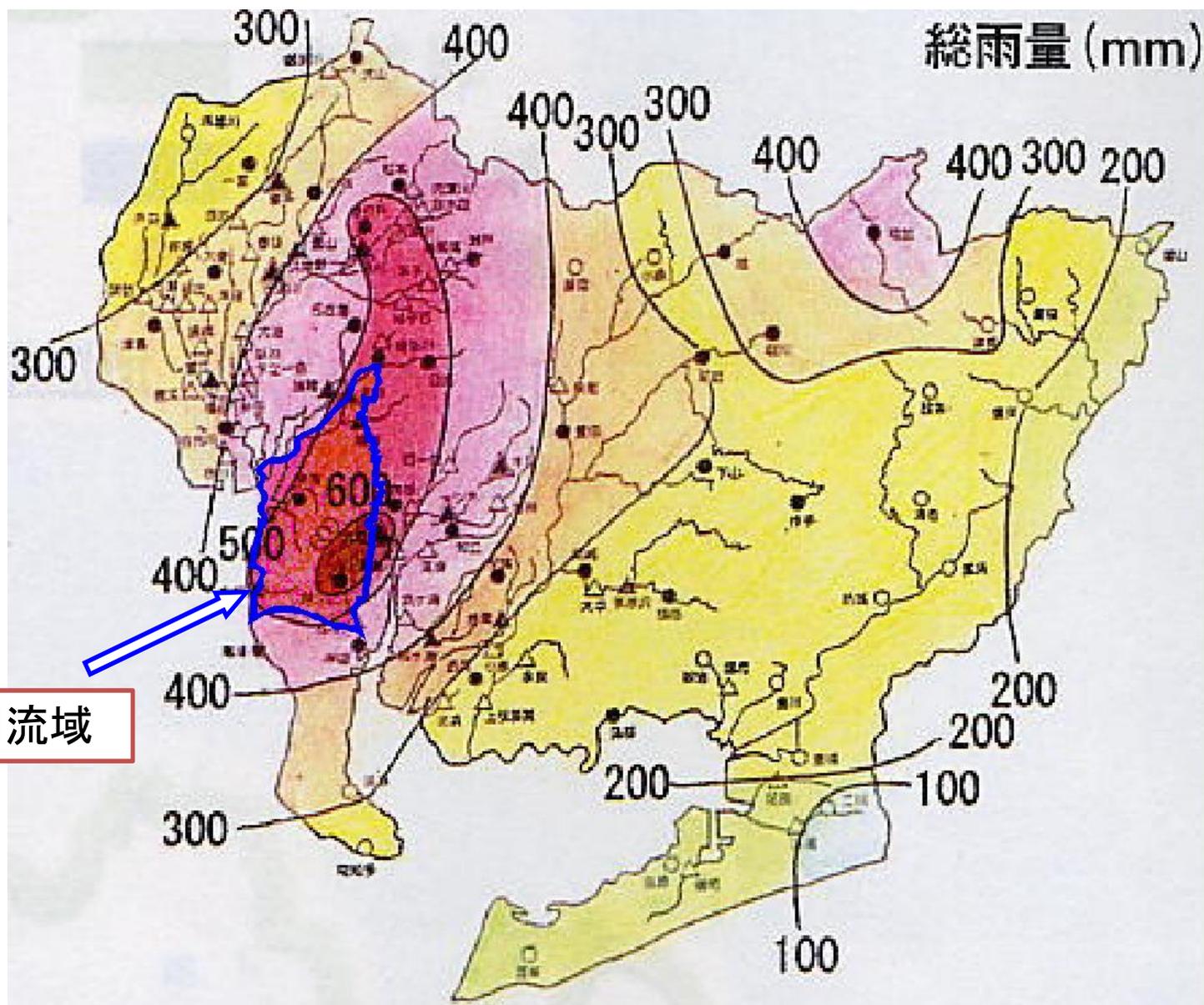


## 2. 東海豪雨(H12年9月)の降雨パターンを対象としたい。

### 【理由】

- ◆計画降雨(L1)以上であり、実際に愛知県で発生した降雨であること。
- ◆本州に停滞する前線に向かって、沖縄方面に向かう台風から暖かく湿った空気が流入することにより発生した豪雨で、「前線性」「台風性」両面の特性を併せ持つ気象状況であったこと。
- ◆計画を上回る降雨として寝屋川流域でリスク図として既に周知していること。
- ◆気象的に寝屋川流域で発生する可能性があること。

# 東海豪雨と寝屋川流域の比較



# 平成12年9月 東海豪雨による浸水被害状況

愛知県清須市



最大1時間雨量93㎜、2日間雨量567㎜（観測：名古屋市）

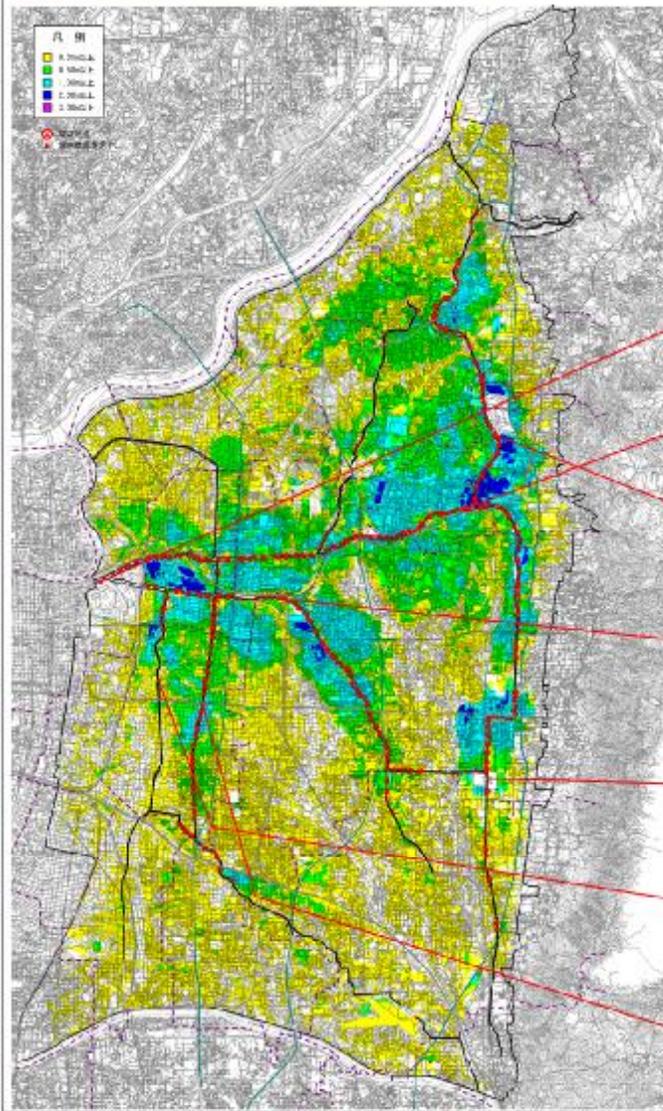
# 平成12年9月 東海豪雨による浸水被害状況



# 東海豪雨による 浸水シナリオ

# 寝屋川流域に東海豪雨が発生した場合の解析結果

最大浸水深図

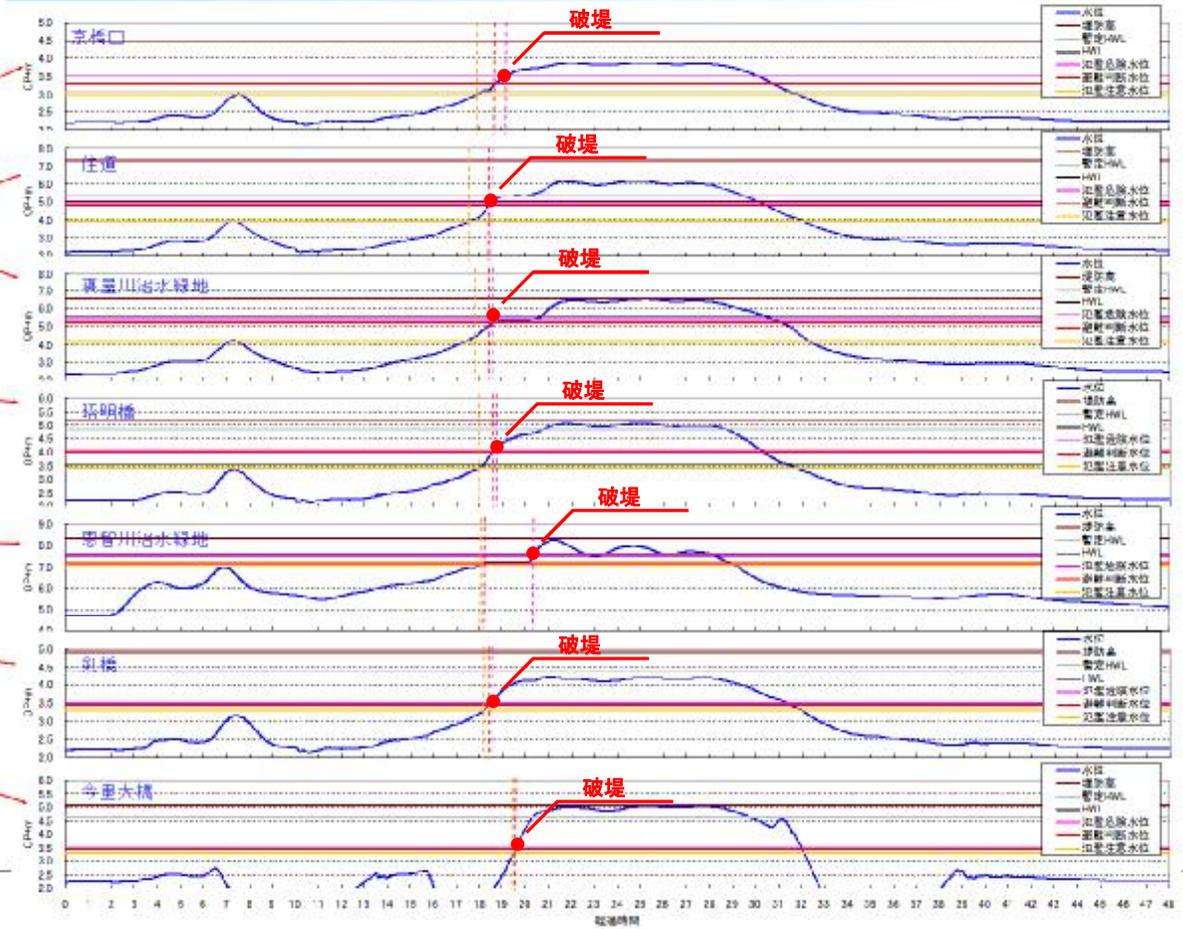


ハイレトグラフ (平成 12 年 9 月に名古屋で発生した豪雨災害)

時間最大92mm 24時間雨量535mm

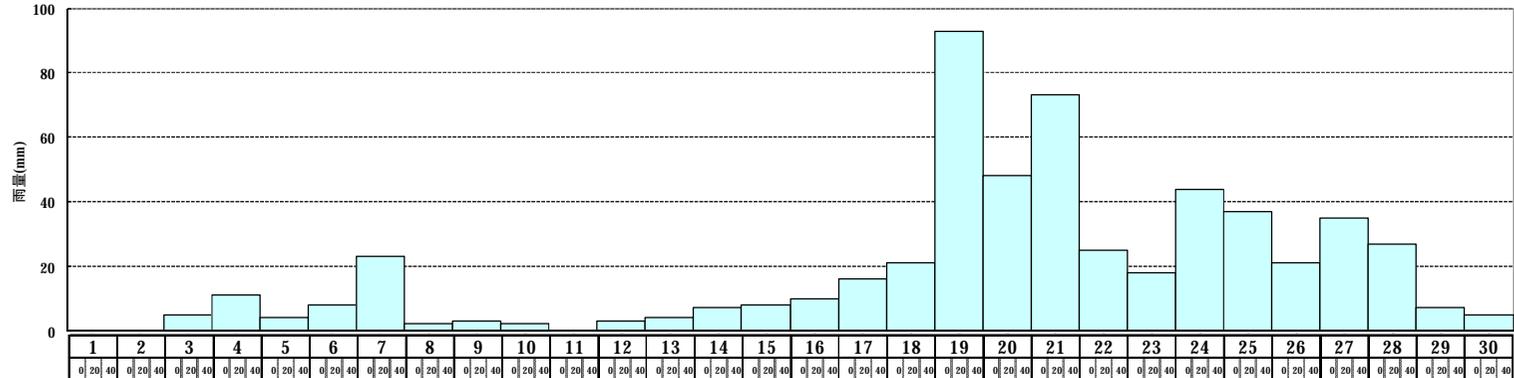


河川水位



# 降雨と各河川の水位状況

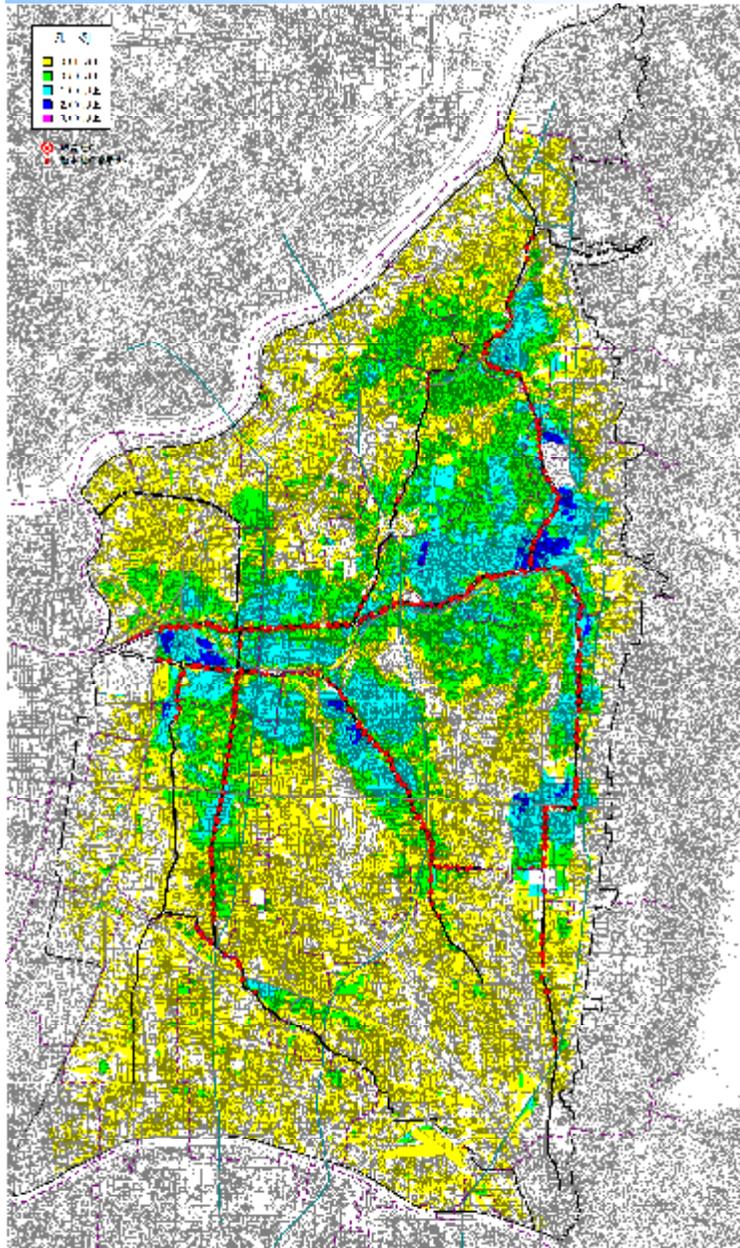
時間最大92mm 24時間雨量535mm



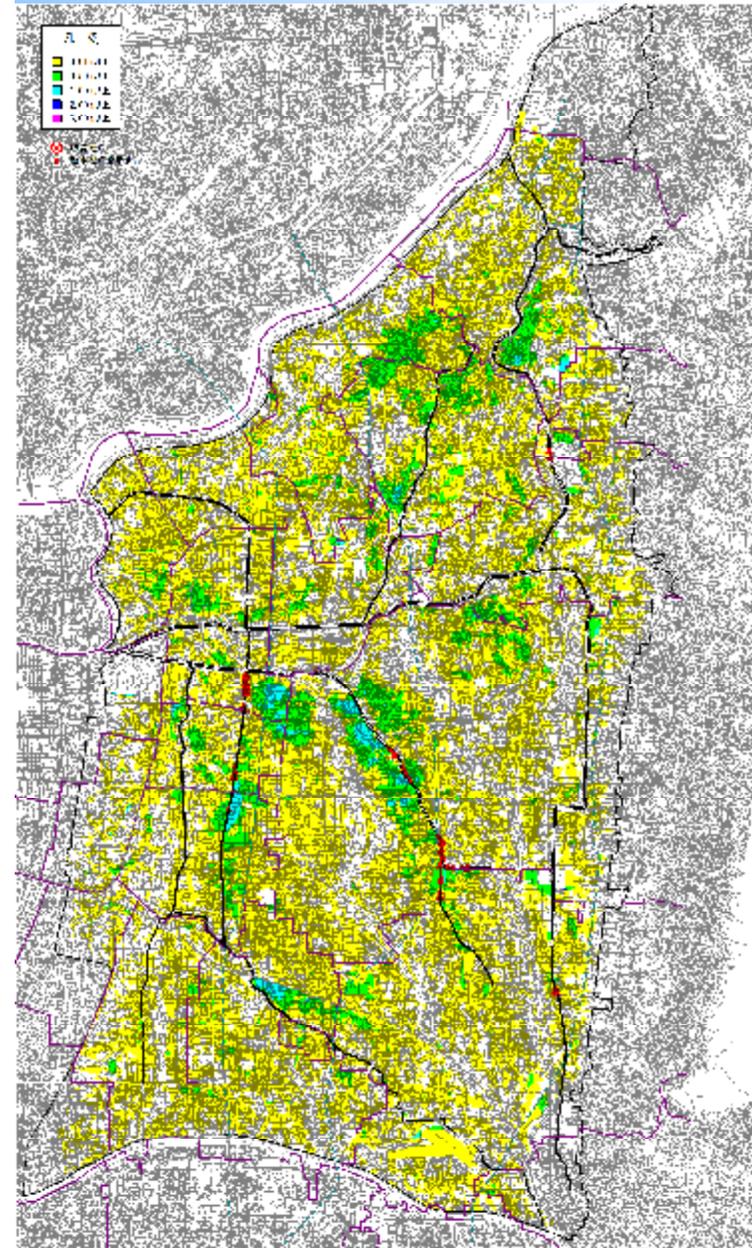
		降雨量 (mm)																																
		0	20	40	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
寝屋川	京橋口	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
	住道	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
	寝屋川治水緑地	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
第二寝屋川	昭明橋	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
恩智川	恩智川治水緑地	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
平野川	剣橋	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												
平野川分水路	今里大橋	氾濫注意水位																		■														
		避難判断水位																			■													
		氾濫危険水位																				■												

# 浸水の発生状況

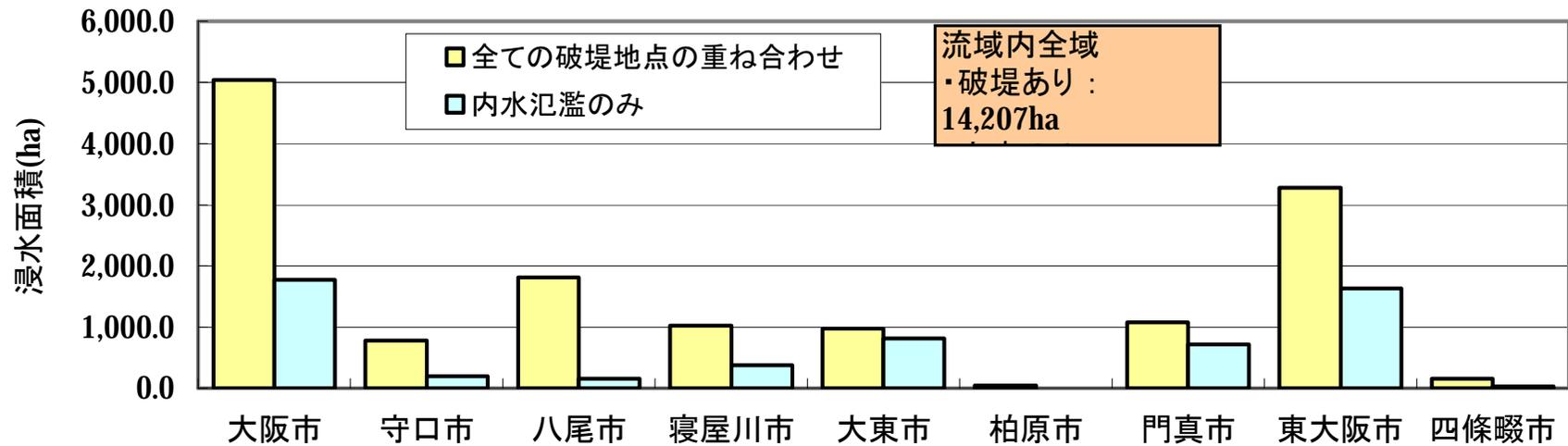
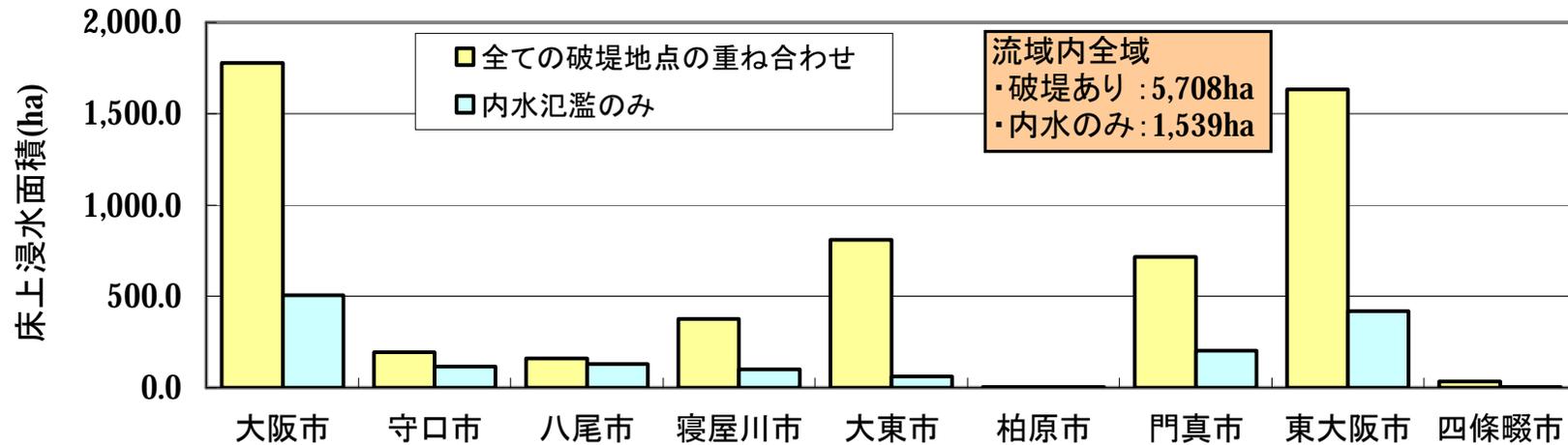
最大浸水深図（全ての破堤地点の重ね合わせ）



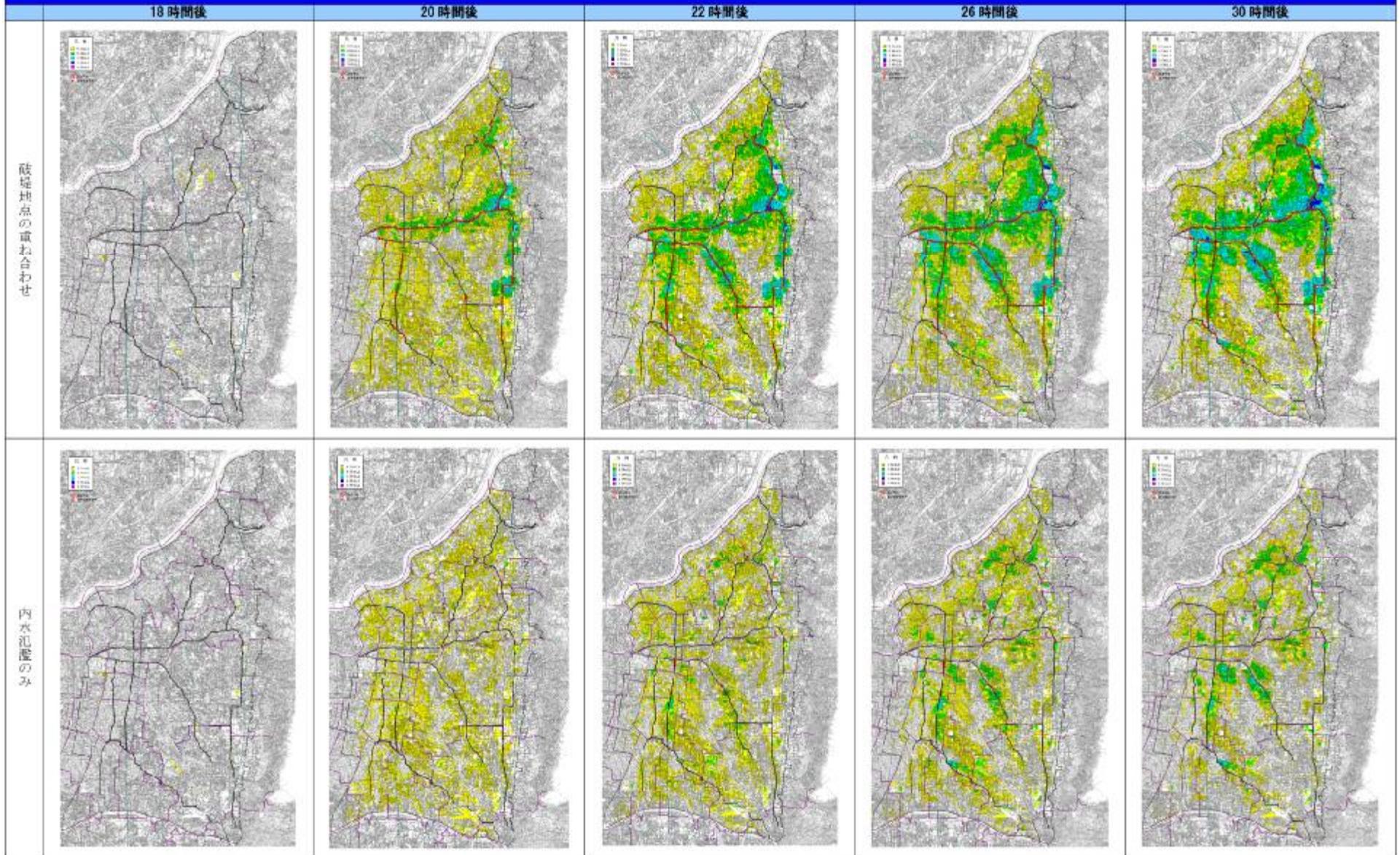
最大浸水深図（破堤しなかった場合の状況）



# 浸水によるの床上・床下浸水の発生状況

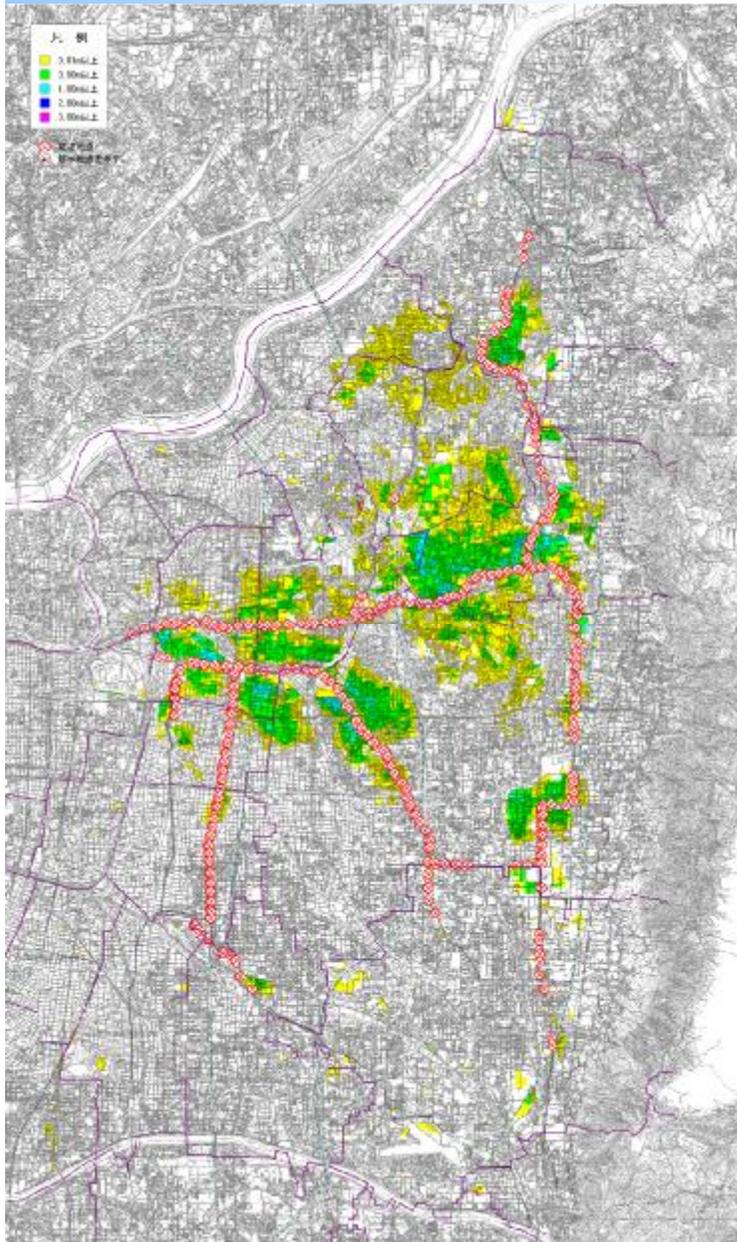


# 浸水の時系列変化



# 降り始めから48時間後の状況

48時間後（全ての破堤地点の重ね合わせ）



48時間後（内水氾濫のみ）

